

第 1 回 西蒲区自治協議会 議事概要

日時：令和 6 年 4 月 25 日（木）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

場所：岩室地区公民館 1 階 講堂

事務局 (藤田補佐)	<p>皆さまお疲れさまです。定刻となりましたので、ただ今より、令和 6 年度第 1 回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>新年度となりますので、区長よりごあいさつ申し上げます。</p>
事務局 (堀西蒲区長)	<p>皆さまこんにちは。西蒲区長の堀峰一です。第 9 期の 2 年目の自治協議会が今日からスタートします。私も区長になりまして 2 年目となります。今年度もよろしくお願ひします。</p> <p>昨年度のあいさつの中でも申し上げましたが、自治協議会は条例で位置付けられている市の附属機関です。条例の中では、区民の皆さまと行政との「協働の要」とあり、区民の皆さまと行政とのあいだに入っただき、一緒に区政を推進していただく役割を担っていただいている、皆さまです。</p> <p>ですので、こうしたら西蒲区がもっと良くなる、もっとおもしろく楽しくなる、住みやすくなる、そのようなお考え・ご意見・ご提言がありましたらぜひ積極的にご発言いただければと思っています。この場で手を挙げづらいということであれば、部会でも結構です。</p> <p>話し合われたこと、行政から説明や報告をさせていただくことについては、必ず出身団体に持ち帰っていただき、フィードバックしていただければと思っております。</p> <p>もう 1 点。今日もいろいろな方々がいらっしやっています。地域代表の方、各種団体からの方、あるいは公募委員の方。老若男女問わず、様々な立場の方が一堂に会する機会というものは、なかなかありません。毎月集まっている、自治協議会だけです。</p> <p>ですので、委員の皆さま同士のネットワーク作り、人脈をぜひ作っていただき、それぞれの活動に生かしていただければ幸いです。</p> <p>8 つの自治協議会ありますが、1 年間、皆さまと一緒にやらせていただき、8 区の中で西蒲区の自治協議会が、一番積極的で活発な自治協議会であると確信をしています。そして、区長も 8 人もおりますが、私が一番自治協議会に対する思いが強いと自負しています。</p> <p>ですので、今年 1 年、また皆さまと一緒に、西蒲区を少しでも住んで良かった、暮らして良かったと思っただけのような西蒲区にしていきたいと思いますので、引き続き、お力添えを何卒よろしくお願ひします。</p>
事務局 (藤田補佐)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、資料の確認を行います。</p> <p>本日机前にお配りした資料として、本日の次第。資料の 1、令和 6 年度西蒲区関連の主な事業（予算）説明書。差し替えの資料です。</p>

	<p>そのほか、にしかん防災フェアのチラシ案。越前浜物語のチラシ。夢塩づくり体験会のチラシ。竹あかりのゆうべのチラシ。角田岬コースまち歩きのチラシ。</p> <p>資料は以上となりますが、不足等ありませんでしょうか。</p> <p>それでは、これ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例 9 条の規定に基づき、吉田会長から議長として進行をお願いします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>皆さまお疲れさまです。いよいよ 9 期の後半、2 年目が始まりました。</p> <p>今ほど区長からごあいさつをいただきましたが、委員の皆さまのおかげで盛り上がってきているなどと思っています。昨年度、いろいろな事業を開催しましたが、かなり好評でその後もいろいろなところでお話をいただいています。</p> <p>今年は 10 月に、自治協が始まって以来、初めての 3 部会合同の事業があります。全体的に初めてのことばかりになると思いますが、まずはそれに向かって、全体会でも議論していければと思っています。積極的にご意見いただければ、ありがたいです。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局からお願いします。</p>
事務局 (藤田補佐)	<p>委員の出席状況についてご報告します。委員 29 名のうち、本日の出席者は 26 名であり、過半数の出席を確認しております。</p> <p>従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>また、傍聴については 1 名、報道は新潟日报社が来場しております。</p> <p>事務局および報道機関で、写真撮影ならびに録音をしますのでご了承願います。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございます。それでは報告 (1)「令和 6 年度西蒲区主要事業 (予算) について」です。</p> <p>地域総務課長から説明をお願いします。</p>
事務局 (高橋地域総務課長)	<p>皆さまお疲れさまです。地域総務課長の高橋です。今年度もよろしく願います。</p> <p>それでは報告 (1)「令和 6 年度西蒲区主要事業 (予算) について」ご説明します。</p> <p>資料 1 をご覧ください。特色ある区づくり事業や新規事業を中心に、今年度の主な事業について説明をします。なお、事業について、ご質問等がありましたら担当課長から説明しますので、よろしく願います。</p> <p>それでは 1 ページ目の 1 段目、「区自治協議会提案」は地域課題の解決や活性化のため、区自治協議会の皆さまから検討・実施していただく事業となっております。</p> <p>次に 4 段目「西蒲区にぎわい創出」です。地域の活性化を図るため、西蒲区の魅力を広く区内外へ発信する取り組みなどを支援します。</p> <p>次に 5 段目「中学生キャリア教育」です。中学生を対象に、地域の若者プ</p>

レーヤーとの出会いや対話を通じたキャリア教育を行い、地域の魅力発見や愛着を感じられるような取り組みを行います。

次に 6 段目「旧潟東西小学校利活用事業」です。廃校となった旧潟東西小学校の体育館の早期活用に向け、防火壁や消防設備を整備します。

次に 2 ページ目の 1 段目「8 区防災アクション 2024」です。防災に興味・関心を持ってもらうため、6 月 2 日（日）に城山運動公園にて、「にしかん防災フェア」を開催します。当日は、AED の使い方体験や防災かるたなど、さまざまな体験ブースをご用意する予定です。チラシの案を皆さまにお配りしております。周知については、5 月 19 日の区だより、5 月 15 日以降の自治会回覧等で行う予定です。また、防災フェア以外にも、避難所開設・運営をスムーズに行うためのワークショップの開催や、各避難所に更衣スペースにもなるテントの配備などを行う予定です。

次に 2 段目「にしかんスポーツ活性化」です。スポーツ活動を普及・推進するため、ホッケータウン認定を活かしたスポーツに親しむ機会の提供と支援を実施します。

次に 3 段目「西蒲区の文化再発見」です。区の歴史・文化について、区内外の方に興味・関心を持ってもらい、次世代への継承に向けた取り組みを行います。

次に 4 段目「西蒲区移住等促進」です。新たな観光スタイル、生活スタイルであるワーケーションを推進し、人口流入を促進させます。

次に 5 段目「西蒲区空き家利活用」です。不動産業などと連携して、空き家相談会や空き家バンクを設置し、空き家対策に取り組みます。

次に 3 ページ目の 2 段目「西蒲区役所新庁舎整備事業」です。区民サービスに資する庁舎整備を目指し、これまでの検討内容をもとに、今年度は基本設計を実施します。

次に 4 ページ目の 1 段目「未来につなごう にしかん子ども環境事業」です。子どもたちを対象として、環境への関心・意識を育む取り組みを行います。

次に 4 段目「にしかん健康プロジェクト」です。健康寿命の延伸に向け、栄養・運動・お口の健康の大切さを普及する取り組みを行います。

次に 6 ページ目の 1 段目「にしかんイノ“米”ション～やっばりお米でしょ！～」です。主食用米の消費拡大に資するイベントを開催するとともに、米の新規需要創出に資する革新的な取り組みを公募し、支援します。

次に 2 段目「角田山魅力「かくだ」い事業」です。登山道に道標を設置し、登山者の利便性、安全性を確保することにより、角田山の魅力を高めます。

次に 3 段目「岩室温泉いらっしやインバウンド」です。岩室温泉の案内看板を多言語表記とし、統一したロゴやデザインで改修、新設します。

次に 4 段目「上堰潟公園魅力向上プロジェクト（ソフト事業）」です。わらアート開催期間中に上堰潟公園のわらアート作品および園路内通路をラ

	<p>イトアップし、昼間とは異なった空間・世界観で鑑賞できるようにします。</p> <p>次に 5 段目『「にしかん なないろ野菜」ブランド強化・販路拡大事業』です。ブランド化を進めてきた「にしかん なないろ野菜」について、引き続き認知度向上に取り組みつつ、今後、増加が見込まれる新規要望に対応できるよう体制整備に取り組みます。</p> <p>次に 6 段目「にしかん新ツーリズム誘客促進事業」です。県内外及びインバウンドの個人旅行者や小グループをターゲットに誘客促進を図ることにより、訪れたい街として選ばれる西蒲区を目指します。</p> <p>次に 7 ページ目の 1 段目『「矢垂の郷」賑わいづくりプロジェクト事業』です。矢垂の郷を観光スポットとして定着させるために、巻ほたるの里公園周辺の環境整備を行い、観光客と角田山麓来訪者へのサービスを向上させ、地域の賑わい創出と交流人口の拡大を目指します。</p> <p>次に 2 段目「新潟空港からの二次交通整備事業」です。こちらは、新潟ウエストコーストライナーという、新潟空港などから岩室温泉および新潟ワインコーストを目的地とする乗合タクシーを運行し、空港などを利用する観光客の誘客を図ります。</p> <p>次に 3 段目「にしかん観光周遊バス運行事業」です。区内の観光施設への周遊性の向上を図るため、角田山麓・岩室温泉などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスの運行を行うものです。</p> <p>次に 8 ページ目の 1 段目「上堰潟公園魅力向上プロジェクト（ハード事業）」です。上堰潟公園第二駐車場をアスファルト舗装し、区画線とガードパイプを設置することで安全性を向上させるとともに、多くの方からご利用いただいているバーベキュー設備の予約をオンライン化することで、公園の利便性を向上させます。</p> <p>次に 5 段目「獣害対策事業」です。市民の方々の安心安全の確保および、農作物などの被害を最小限にすることを目的に、野生獣の捕獲事業の実効性を高めるための機材導入や緩衝帯の整備費などを助成します。</p> <p>以降の事業については、説明を省略します。資料をご確認いただければと思います。説明は以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご意見やご質問はありますか。</p> <p>小林委員、お願いします。</p>
(小林(正)委員)	<p>上堰潟の出入口の県道と、駐車場入口の交差点が非常に混み合うのですが、対策は取れないのでしょうか。</p>
議長 (吉田会長)	<p>いかがでしょうか。</p>
事務局 (田辺建設課)	<p>建設課です。ご質問ありがとうございます。県道と市道の十字路のところについて、実は地元のコミ協からもご相談いただいております、対策案を検討しているところです。</p> <p>案ができてきましたので、今後、警察と協議して渋滞対策を進める予定と</p>

	しています。ご質問ありがとうございました。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 古島委員、お願いします。
(古島委員)	「にしかん なないろ野菜」について、越王の里以外で買える場所、取り扱っているレストラン等がありましたら教えてください。
議長 (吉田会長)	いかがでしょうか。
事務局 (高野産業観光課長)	産業観光課です。ありがとうございます。ぜひたくさんの方からそのように思っただけいたらありがたいです。 JA との関係で、現在は越王の里だけですが、JA が合併されたこともあるので、販売箇所を増やせないかと折衝中です。なんとか実現したいと思っています。
議長 (吉田会長)	ぜひ実現して欲しいです。 渡辺委員、お願いします。
(渡辺(忠)委員)	「中学生キャリア教育」の説明で、地域の若者プレーヤーとの出会いとありますが、「若者プレーヤー」とはどのようなもののでしょうか。
議長 (吉田会長)	地域総務課長、お願いします。
事務局 (高橋地域総務課長)	ありがとうございます。地域の若者プレーヤーとは、各地域活動にご協力いただいたり、イベントを興したりしている、20代から40代くらいの方です。中学生へ活動内容をご紹介できればと考えています。 また、地域総務課では、にしかん未来BASEという会議を開催しており、若者とのネットワーク作りも行っています。そちらからの人材も活躍をしていただきたいと思います。
(渡辺(忠)委員)	関連して、これから新しいことも出てくると思いますが、現時点でどのような事例があるか教えてください。
事務局 (高橋地域総務課長)	中之口地域を中心に、マルシェなどを催しながら地域の活動をされている方や、農業や宿泊業を岩室地域で頑張っている方などがいらっしゃいます。そういった方々のネットワークも活用させていただきながら、中学生へご紹介できればと考えています。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 岩崎委員、お願いします。
(岩崎委員)	松野尾の岩崎です。上堰瀉の関係でわらアート期間中に、作品および通路をライトアップするということですが、わらアートの期間中だけなのでしょうか。それとも通年で利用できるような照明なのでしょうか。
議長 (吉田会長)	産業観光課長、お願いします。
事務局 (高野産業観光課長)	今回のライトアップは、わらアートの作品をライトアップしようというものです。公園の中に街灯がないので、わらアートを見に行くところまで

	誘導が必要だろうということで考えております。現在のところでは、わらアートの期間中です。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 小林委員、お願いします。
(小林(ア)委員)	潟東西小学校の早期活用ですが、イメージが湧かないので、具体的にどのような想定なのか教えてください。
議長 (吉田会長)	地域総務課長、お願いします。
事務局 (高橋地域総務課長)	ありがとうございます。潟東西小学校の早期活用ということで、「早期」とつけています。 地域別実行計画が進み、潟東地域で廃校となった小学校が3つ、潟東東小学校・潟東西小学校・潟東南小学校の活用について、地域総務課でも検討して、区でも取り組んでいるところです。 まず潟東東小学校については、現在、地域の活用としてプロポーザルを行って、事業者の方から手を挙げていただいて、活用に向けて動き出しております。 また、潟東西小学校については、地域から体育館を中心に活用できればとご提案いただいておりますので、話し合いを進めております。学校以外での利用となると、消防法の関係など一部整備が必要な部分がありますので、そういった部分も含めて進めていかなければなりません。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 上原委員、お願いします。
(上原委員)	ホッケータウンに認定されたと聞いているのですが、夕方に授業が終わって子どもたちが自転車で城山運動公園へ向かうのを見かけると、かつてよりもホッケーの競技人口が減っているのではないかと思うのですが、いかがでしょうか。
議長 (吉田会長)	地域総務課長、お願いします。
事務局 (高橋地域総務課長)	ありがとうございます。昨年度、西蒲区はホッケータウンに認定されました。全国で19の都市がホッケータウンとして認定されています。 新潟国体では、前回も前々回も会場になっており、非常にホッケーに特色ある地域となっています。 また、子どもの減少や競技人口の減少に対して、競技の普及と競技者の拡大ということも含めて認定を受けているので、素晴らしいホッケー場もあるので、より一層、ホッケーの魅力を子どもたちなどへ伝えられるような事業が行えるようになっていきます。また、通年でホッケーの出前教室も実施されています。 確かにご指摘のとおり、子どもの数が減っているということもあり、競技人口が減っているところはあります。

議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 田中委員、お願いします。
(田中(弘)委員)	8ページ目の獣害対策事業について、800万円が計上されていますが、具体的にはどのような事業なのでしょう。
事務局 (小林区民生活課長)	区民生活課です。こちらは、秋葉区と西蒲区で合わせて800万円です。 2つの観点があり、1つ目は人的被害の未然防止ということで、イノシシに遭遇した場合の行動や被害に遭わないための知識を普及する研修会の開催を予定しています。 2つ目は緩衝帯を整備し、イノシシと人間を切り離すということで、集落単位で緩衝帯の設置するために、地域として草刈りや野菜くずなどの食品残渣を設置しない対策をしていただきたいということです。 そのほか、捕獲事業の強化として、わなのセンサー捕獲ユニットや監視カメラを新たに購入し、イノシシ捕獲の実効性を高めるということも予定しています。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 唐澤委員、お願いします。
(唐澤委員)	唐澤です。内容についてではないのですが、大変いろいろな事業を実施されていて、西蒲区が元気になって欲しいと思うのですが、事業の見せ方として課ごとの区分よりも、例えば、子育て・教育支援といった区分にさせていただくと、市民への理解を深めるという意味でよいのではないのでしょうか。 そうすることで、課をまたいでさまざまな事業やられているので、子どもに対してこんなにいろいろやってくれているのだと、子育て世代は思いますし、観光事業なども同様です。お手間かとは思いますが。 自治協議会の委員になった最初の頃に、新潟市全体の予算説明の資料が配られた時にはそのようになっていたと思うのですが。そのようなつくりの資料だと、市民は、観光はこんなに頑張っている、子育てもこんなに頑張っている、健康支援もこんなに頑張っているとわかりやすいと思います。今回の資料は、分散していてもったいないなと思いました。
議長 (吉田会長)	いかがでしょうか。
事務局 (高橋地域総務課長)	ありがとうございます。新潟市総合計画や区ビジョンにおける、それぞれの柱、子育てなどといったことで分類ができています。資料について、今後工夫したいと思います。 また、区づくり予算については、皆さまからご意見いただいた際に、柱ごとに説明をしました。そのようなつくりで今後は資料を整えたいと思います。
議長 (吉田会長)	ほかにいかがでしょうか。 石田委員、お願いします。
(石田委員)	巻コミ協の石田です。2ページ目の西蒲区移住等促進について、ワークシ

	<p>ヨップを実施しているということですが、どのように実施されているのかなど内容を教えていただければと思います。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>今回「ワーケーション」ということで、「ワーキング」と「バケーション」の造語ですが、コワーキングスペースということで、パソコンや Wi-Fi などの環境を整備するとともに、西蒲区に観光に来ていただくような旅行商品を開発して、県外から西蒲区にまずは来ていただいて、移住促進をやってみるという事業です。</p>
<p>(石田委員)</p>	<p>内容は分かりました。私が考え違いをしたのかもしれませんが、人口増やすために移住を促進するのかなと思いましたが、少し異なる内容ということでしょうか。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>まずは、西蒲区の魅力を知っていただくということで、旅行商品に対して支援をして、実際に来ていただいて西蒲区の魅力を感じてもらい、そこからまた移住につなげていただければと考えております。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ほかにいかがでしょうか。 柳原委員、お願いします。</p>
<p>(柳原委員)</p>	<p>総務部会の柳原です。私からはお願いなのですが、今年、中体連のホッケーの北信越大会が城山運動公園で開催されることが決定しています。</p> <p>そこで、西蒲区、新潟市からも全面的に盛り上げて、バックアップしていただきたいと思っています。</p> <p>西蒲区で北信越大会といった大きな大会があると、西区や中央区、弥彦などへ宿泊者が流れてしまいます。なので、なるべく岩室や西蒲区に泊まっていたるように、中体連との兼ね合いもあると思うのですが、バックアップしていただきたいなと思います。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>ありがとうございます。先ほど申し上げたホッケータウンという部分もありますので、取り組みができる場所でさせていただければと思います。</p> <p>昨年度も高校生の北信越大会がありましたが、その際には、ホッケー協会などと協力しながらでした。今回は中学生ということで、情報集めながらと思っています。</p> <p>ただ、宿泊のことについては、西蒲区内でスポーツ合宿用の宿となると、なかなか無いのかなと。温泉に行ければ一番良いとは思いますが、そのあたりを調整できる場所はしたいです。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ほかにいかがでしょうか。 若杉委員、お願いします。</p>
<p>(若杉委員)</p>	<p>西蒲区スポーツ協会の若杉です。</p> <p>先ほど、ホッケータウン認定の話がありましたが、実際にホッケーを提供</p>

	<p>する側の気持ち、ホッケー協会的に、ホッケータウンに認定されたからお金がもらえるのかとか、バックアップがあるのかとか、そういったところが分からない状態だと、一方的に認定されたというか、受け身になってしまうので、今後、施設の備品を良くするとか、新しい提案を協会へしてあげると、上手く連携できるのではと思いました。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>ありがとうございます。ホッケータウンの認定は、日本ホッケー協会から西蒲区が地域として受けています。もちろん新潟県ホッケー協会へも周知しております。ただ、認定において、各地域に補助金などといったお金の内容はありません。</p> <p>ただ、区としても、日本ホッケー協会が開催したタウンミーティングに参加させていただき、いろいろ事業を進めていきたいと思っています。ホッケー協会を通じて、各団体と連携したいと思っています。よろしくお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ほかにいかがでしょうか。</p>
<p>(上原委員)</p>	<p>上原委員、お願いします。</p>
<p>(上原委員)</p>	<p>獣害対策についてですが、緩衝帯整備は草を刈り払うということでしょうか。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (高野産業観光課長)</p>	<p>イノシシはけっこう臆病な動物で、人間がいるということが分かれば近くへは来ないと言われてるので、山や田んぼ、畑のあいだの草むらを刈ったり、大きな雑木を除去したりして、見通しをよくしようというものです。</p> <p>見通しを良くすることにより、イノシシも人間が見えるので近寄ってこないし、人間も早めに危険が察知できるということで、そのようなことをする場合に補助金を出すというものです。</p>
<p>(上原委員)</p>	<p>山と里のあいだの緑地帯は、耕作放棄地が増えたがゆえに増えているわけで、人がいなくなったのに草刈りをやりなさいという話だと、なかなかそれもできないと思う。例えば、除草剤を散布するといった少人数でも作業できるような方法でも、補助対象になるのかお聞かせください。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (高野産業観光課長)</p>	<p>現在考えている緩衝帯の補助金は、農業者への補助金と考えていますので、まずは現在、耕作しているところを守るということです。そこには耕作している方がいらっしゃいますので、その方にやっていただくということを、まず今年度は考えております。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ほかにいかがでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。またなにかあれば、個別に言っていただければと思</p>

	<p>います。大変いろいろなご意見・ご質問ありがとうございました。</p> <p>以上で報告1を終了します。</p> <p>次に、その他、西蒲区の課題・地域の情報などです。</p> <p>初めに、まちづくり・産業部会提案事業「にしかん応援隊」について、大橋部会長より説明をお願いします。</p>
(大橋委員)	<p>まちづくり・産業部会の大橋です。</p> <p>パンフレットをご覧ください。いよいよ、今年度4月以降から本格的にスタートします。地域の祭りやイベントといったものが、これから多くなる時期だと思うのですが、特に人手不足の解消、あるいは地域内外の交流を目的にして、にしかん応援隊を発足させるということになりました。本制度のチラシが完成したので、5月1日に区内へ全戸配布する予定です。</p> <p>このチラシの中ほどに二次元コードがあり、こちらからにしかん応援隊LINE公式アカウントに登録することができます。応援隊の募集があった際に情報が発信されますので、ぜひ友達登録をお願いします。LINEのほか、西蒲区ホームページ等でも確認できますが、LINEに登録するといち早く情報が届きますので、ぜひ活用ください。</p> <p>チラシの最後のページに、まき夏まつりから12月までのスケジュールも載っていますが、これですべてではないわけです。これ以外でも、これから提出いただければ受け付けていき、できるだけ多くと思っておりますが、初年度ですので、1コミ協につき3件としております。ぜひ、各コミ協の皆さまから積極的な活用をお願いします。</p> <p>まき夏まつりは6月からスタートしますので、募集シートをお配りしております。参照ください。募集シート記載のポイントとしては、どのようなイベントがあるか分かるようにすること、初めての人でも参加しやすいようなやさしい文章としていただくこと、お手伝いをしていただく内容が分かるようにすることです。手伝いをしていただくので、可能な限り内容を分かりやすく、詳しく伝えていただくと良いと思います。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。なにかご質問・ご意見ありますでしょうか。</p> <p>古島委員、お願いします。</p>
(古島委員)	<p>古島です。応援隊募集シートはどこからダウンロードできるのでしょうか。</p>
(大橋委員)	<p>コミ協へメールをしておりますので、記入の上ご提出ください。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ほかにいかがでしょうか。</p> <p>せっかくなので、まき夏まつりの募集シートを提出された、巻コミ協事務局長の石田委員、少しお話いただけますか。</p>
(石田委員)	<p>まき夏まつりが6月14・15・16日に開催されます。約500メートルの距離に、150店から200店ぐらい露店が出るのですが、その際に迷子になったり、落とし物が届いたり、花火を上げますか、民謡踊りありますかといったスケジュール等についての問い合わせの電話が来ます。</p>

	<p>そのようなものへの対応として、露店本部に誰か配置しておく必要があります。ただ、スタッフが少ないので、ずっと露店本部にいるということが難しい状況があります。なので、応援隊を必要としており、来ていただきたいと、シートに記載しました。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。石田委員からもお話があったとおりですので、委員の皆さまも応援隊の事業に積極的にご参加いただき、意見や感想をいただければと思います。年間を通じていろいろありますが、なにか1つでもご参加いただければと思います。</p> <p>まき夏まつりでは、露店本部にいて、なにかあればスタッフへ連絡してもらえれば大丈夫ですので、祭りも楽しめるかと思います。ぜひよろしく願います。</p> <p>それと、大橋委員から説明がありました、LINE 公式アカウントについても、この会が終わりましたら、皆さま登録をぜひお願いをします。</p> <p>ほかにないようであれば以上で終わりたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
<p>(大橋委員)</p>	<p>私からも、LINE 公式アカウントの登録をお願いするとともに、参加申し込みは、LINE からではなくて、直接各コミ協等に連絡をお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>では続いて、私から来月5月28日(火)に行われる、市長との懇談会についてです。</p> <p>事前に資料が届いていると思いますが、当日はこちらの資料を中心に新潟市の新年度予算の概要について30分程度、市長から説明があります。</p> <p>その後、意見交換の時間がありますが、30分ほどしかありませんので、検討の結果、大変申し訳ないのですが、本日このあと開催される各部会で議論いただいて、部会で質問事項を1つ決めていただき、当日は各部会長が代表して質問する形式としたいと思います。</p> <p>事務局から新潟市当初予算案を配布しておりますので、質問の検討材料としていただければと思います。</p> <p>質問を検討するうえでのポイントとしては、市長が来られるせっきくの機会なので、個別の案件、例えば地元の道路のことなどは、それも大事な話なのですが、そういうことではなく、市や西蒲区全体に関わるものを出していただきたいです。</p> <p>もう1つは、新潟市のこのようなことがだめではないかということより、今後につながる発展的な内容のものをお願いします。このように考えたらいいのではないかとか、予算をもう少しこのように配分したらいいのではないかとか、そのようなことを部会で議論していただきたいと思います。</p> <p>いろいろな意見が出て1つにまとめることが大変かもしれませんが、時間が限られていますので、部会で議論をお願いします。</p> <p>意見交換の方法については以上です。ただ今の件について、なにかご質問やご意見ありますか。</p>

	<p>ほかに何かありませんでしょうか。</p> <p>小林（正）委員からチラシが配布されている、越前浜などの様々な催し物についても、よろしかったらお誘い合わせのうえ、参加していただければと思います。各地の行事・催し物は、参加すると参考になることがありますのでよろしくお願いします。</p> <p>そのほか、よろしいでしょうかね。</p> <p>それでは事務局に返す前に、田中副会長より、締めあいさつをお願いします。</p>
（田中（弘）委員）	<p>皆さまお疲れさまでした。9期に入り、あっという間に1年が過ぎました。本当にあっという間だなと感じています。</p> <p>昨年は2つのイベントを成功させ、にしかん応援隊も立ち上げたということで、一定の成果が出ているのではないかと思います。</p> <p>今年1年もあっという間になると思います。10月の体験イベントもありますので、このあと部会でも忌憚のない意見を出していただき、いい方向につなげていきたいと思います。よろしくお願いします。</p>
議長 （吉田会長）	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは事務局にお返しします。</p>
事務局 （藤田補佐）	<p>ありがとうございました。最後に事務局から、次回の西蒲区自治協議会についてご連絡します。</p> <p>今回は5月28日（火）に開催します。会場は巻地区公民館ですので、お間違えのないようにお願いします。</p> <p>なお、今回は市長との懇談会が行われる関係で、午後1時からの開催となります。ご案内については、のちほど改めて送付しますので、よろしくお願いします。</p> <p>また、このあと、各常任部会を開催します。会場については総務部会が2階の研修室、保健福祉部会が3階の大会議室、まちづくり・産業部会が3階の視聴覚室で行います。</p> <p>なお、常任部会の開催時間については、おおむね10分後の2時40分を予定しています。お手数ですが、お手元の名立てを持ってご移動をお願いします。</p> <p>以上をもちまして、令和6年度第1回西蒲区自治協議会を終了します。お忙しいところ大変ありがとうございました。</p>